

令和 7 年度第 1 4 回庁議提案 審議・報告・その他

提 出 日：令和 7 年 1 0 月 2 1 日

担当部・課：危機管理部危機対策課〔内線 4 3 0 7〕

① 件 名
「公益財団法人 B & G 財団及び東北ブロック B & G 海洋センター等所在市町村間災害時相互応援協定」の締結について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>本市では、令和 6 年 2 月 2 日、相互支援体制構築及び連携の促進や、災害発生時の物的及び人的支援等の実施等に関する協定を公益財団法人 B & G 財団と締結し、事業を行ってきた。</p> <p>令和 7 年 5 月、同財団より、B & G 海洋センター等が所在する東北の市町村において、地震等の災害発生時、被災市町村のみでは十分な対策を講じることができない場合に、同財団及び他の市町村が相互に協力・連携し、被災市町村の応急対策及び復旧、復興対策等を円滑に遂行することを目的とした、「公益財団法人 B & G 財団及び東北ブロック B & G 海洋センター等所在市町村災害時相互応援協定（以下、「相互応援協定」という。）」の締結について連絡があった。</p> <p>【目的】</p> <p>相互応援協定の締結に同意し、協定を締結したもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第 1 章 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち</p> <p>第 3 節 安心して暮らせるための地域防災力などの向上</p> <p>1 地域防災力の向上を図る</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>令和 6 年 2 月 2 日 B & G 財団と「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業」に関する協定締結</p> <p>令和 7 年 5 月 B & G 財団から相互応援協定締結についての通知</p> <p>6 月 相互応援協定締結に関するオンライン説明会</p> <p>8 月 相互応援協定締結についての同意書提出</p> <p>9 月 9 日 相互応援協定締結</p>
⑤ 主な内容
<p>1 協定締結先</p> <p>B & G 財団及び東北ブロック B & G 海洋センター等所在市町村（東北 4 7 市町村）</p> <p>※県内：石巻市、大崎市、蔵王町、川崎町、亘理町、大郷町、加美町、涌谷町</p> <p>2 協定内容（相互応援内容）</p> <p>(1) 避難者収容及び応援受援等を目的とした B & G 海洋センターをはじめとする公共施設の提供</p> <p>(2) B & G 財団の事業にて整備した車両及び資機材等の提供</p> <p>(3) 応急対策、応急復旧、復興に必要な車両及び資機材等の提供</p> <p>(4) 応急対策、応急復旧、復興に必要な職員の派遣</p> <p>(5) 食料、飲料水及びその他の生活必需品の提供</p> <p>(6) 被災した地域住民の体験活動・教育活動復興イベント等の実施及び協力</p> <p>(7) 前各号に掲げるもののほか、特に要請があった応急対策、応急復旧、復興に必要な事項</p>

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】</p> <p>本市において大規模災害が発生した際に、B & G 財団及び協定市町村から迅速な応急対策、復旧及び復興の支援が期待される。</p> <p>【市財政への負担】</p> <p>本市において大規模災害が発生し、B & G 財団及び協定市町村から支援を受けた際は、費用の負担が発生する。</p>
⑦ 他の自治体の政策との比較検討
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
令和 8 年 5 月 2 0 日 青森県五所川原市において協定締結式実施予定
⑨ その他